

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	○災害対策 地域住民への働きかけと協力体制に繋がるような取り組みの強化	避難訓練時には地域の方々にも参加してもらい災害対策に反映させる	①運営推進会議を通じ災害協力者や地域の方々に参加してもらえよう働きかけていく ②町内会長の協力を得て、災害時地域協力者の緊急連絡網を作成する	12ヶ月
2	37	○日々その人らしい暮らし 日々の生活の中で一人一人のペースに合わせた生活を送れるように心掛けているが施設側の都合を優先してしまう時がある	自分から希望を言える利用者には対応が出来ても自ら希望の言えない利用者への対応が難しい為聞き出す工夫をし希望に沿って支援を実施していく	①希望や要求の言えるような支援や聞き出す工夫をする ②一人一人に合った活動や好きな事を聞き出し支援していく	12ヶ月
3	39	○食事を楽しむことのできる支援 その日の都合で決まった利用者や職員だけで家事を終わらせてしまうことがある	活動のひとつとし、利用者にあった調理の分担を提供し『食』への楽しみを支援していく	①当番制を取り入れる ②利用者一人一人に合った家事手伝いを支援する ③家事手伝いのやりやすい環境を作る	12ヶ月
4	40	○栄養摂取や水分確保の支援 栄養のかたよる方や水分が少なく体調を崩す方がいる	一人一人に合ったバランスのとれた食事を提供していく	①一人一人に合った食事の量や形態の工夫 ②好きな物(飲み物)等を提供する	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。